

c.地域経済の活性化

私たちは、地域経済の発展ならびに企業と地域との融和が、「真に自立したまち」につながると考えます。

- 市内の企業が活性化して、「まちが元気」になることが必要です。
- 新規創業を活性化させて、「地域経済の発展」につなげる必要があります。
- 企業の進出を増やすために地域の魅力を高める必要があります。
- 企業は、今まで以上に「地域貢献」を視野に入れていく必要があります。
- 地域企業の活性化のために、「ネットワーク」が必要です。

企業の地域貢献

例えば、会社敷地周辺の清掃や、ごみの減量に努めることなど、小さなことからでも地域貢献を行い、まちに必要とされる企業となることで、より経営しやすい環境が生まれ、企業の更なる発展につながります。

地元企業のネットワーク

現在、入間市には、さまざまな業種で実力ある企業が数多くあります。それらの企業のネットワークを強くすることで、仕事の可能性が広がるだけでなく、情報交換や技術の向上といった利点を生みます。

新規創業と企業の進出

新規創業を考えている人が、「会社を興しやすい環境」をつくりだすことが必要です。例えば、チャレンジショップなどを行い、少ない資金の中で起業を試す機会とします。また、企業にとって経営上のメリットが多ければ、企業が入間市から離れていくことは無く、他の地域から企業が集まってくることも考えられます。元気な企業が増えれば、雇用も増加し周辺地域からの人の流れができます。



狭山台・武蔵工業団地周辺の航空写真

(2) 郷土愛があふれるまち

私たちは、地域の方々や企業、自治体が地域を想う心を育むことが「真に自立したまち」の礎になると考えます。

a.郷土のすばらしさを知ろう

身近な地域の歴史や文化、自然を知り守っていくこと、地域のために積極的に活動を行うことで、郷土のすばらしさを感じまちにも夢を持つことにつながると考えます。

- 地域の歴史や文化、自然を愛しみ触れることによりまちへの愛着が生まれます。
- それらについて、地域の方一人ひとりが家庭や学校、地域で教え合うことにより、郷土のすばらしさを大人から子どもへと伝えていくことができます。
- 地域の活動に多くの人々が積極的に参加することによりコミュニティが生まれ、郷土のすばらしさを感じる機会になると考えます。

郷土を想う心

若い世代の方や入間市に移り住んできた方が、地域に古くから伝わる歴史や文化そして自然があることを知り新たな文化を創造していただくことが大切であると考えます。

市内最大の協働事業として「入間万燈まつり」があります。この事業を今まで以上に協働を推進し郷土愛醸成や新たな文化の創造に結びつけるには、行政主導ではなく市民主導のまつりとし地域で暮らす方々の手により運営し「市民まつり」となっていく必要があります。

